

理科学習における 1人1台端末の活用

8つのポイント

令和4年7月 岐阜県教育委員会

1人1台端末の活用 8つのポイント

- A) 情報を集める
- B) 事実を捉える
- C) 学びを蓄える
- D) 事象をつなげる
- E) 認識を深める
- F) 問題を見いだす
- G) 根拠を見つける
- H) 価値を高める

A) 情報を集める

活用場面

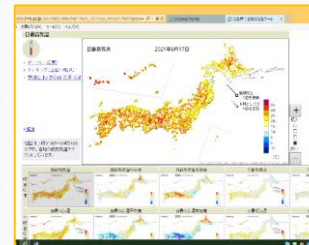
観察、実験などにより事実を
得にくい場面



活用方法

学習者用端末で様々なサイトにアクセスし、必要な情報を収集し、そこから得た情報を基に、問題解決を行う。

A) 情報を集める



気象庁Webサイト



ハザードマップポータルサイト

B) 事実を捉える

活用場面

- ・繰り返し実験を行うことが容易ではない場面
- ・観察、実験における事実に戻り、問題解決をする場面

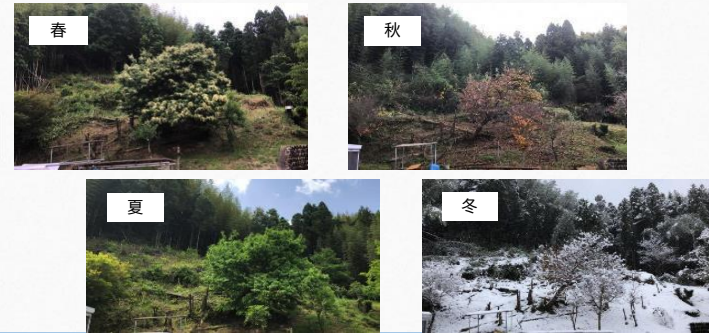
活用方法

観察、実験を行う際、観察実験の様子を写真や動画で撮影し、事実を捉える。



B) 事実を捉える

クリの木の1年間の変化



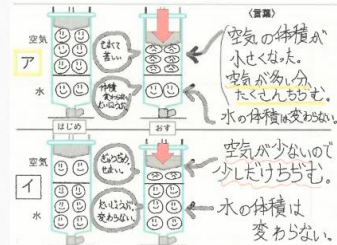
C) 学びを蓄える

活用場面

過去の学びを振り返りながら、自然の事物・現象についての理解を深めていく場面

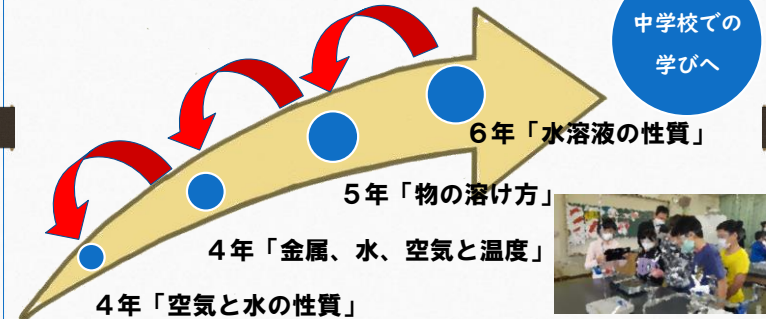
活用方法

単元ごとに学習したことをタブレット等に蓄積する。



C) 学びを蓄える

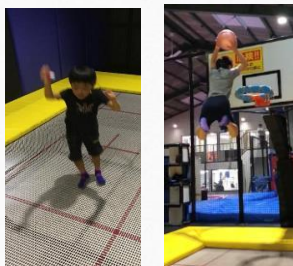
中学校での学びへ



D) 事象をつなげる

活用場面

「理科の見方」を働かせて、日常生活や自然の事物・現象を改めて見つめ直す場面



活用方法

日常生活や自然の事物・現象を改めて見つめ直し、気付いたことを写真や動画で撮影・保存する。

D) 事象をつなげる



雌花がまだついた状態のキュウリ

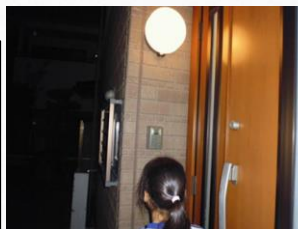


ズッキーニに人工授粉している様子

E) 認識を深める

活用場面

問題解決の活動を通して更新した知識を基に、再度、身近な自然の事物・現象を見つめ認識を深める場面



活用方法

再度、身近な自然の事物・現象を見つめ、発見したことを撮影し、保存する。

E) 認識を深める



F) 問題を見いだす

活用場面

問題解決の活動を通して更新した知識を基に、再度、身近な自然の事物・現象を見つめ、問題を見いだす場面



活用方法

再度、身近な自然の事物・現象を見つめ、発見したことを撮影し、保存する。

F) 問題を見いだす



G) 根拠を見つける

活用場面

解決したい問題を抱えながら、自然の事物・現象を見つめたとき、問題解決の糸口となる予想の根拠を見つける場面



これまでの経験を意識的に追体験し撮影

活用方法

予想の根拠を見つけ、写真や動画で保存しておき、授業に生かす。

G) 根拠を見つける



諸感覚で感じたことを根拠に思考・表現

H) 価値を高める

活用場面

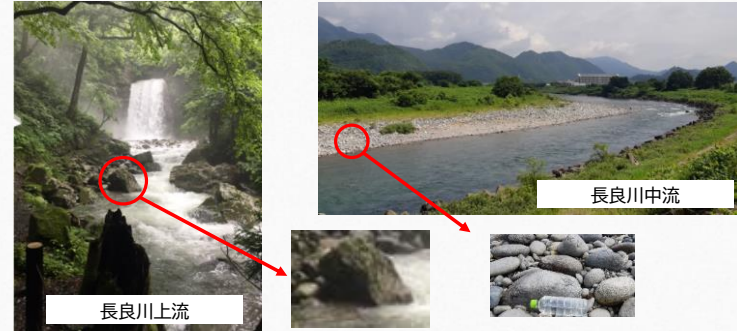
自校以外の児童と情報を共有し、学びを深める場面

活用方法

撮影した写真などを自校以外の児童と共有する。



H) 価値を高める



1人1台端末の活用 8つのポイント

- A) 情報を集める
- B) 事実を捉える
- C) 学びを蓄える
- D) 事象をつなげる
- E) 認識を深める
- F) 問題を見いだす
- G) 根拠を見つける
- H) 価値を高める